**●テーマ　「ＳＤＧｓの17の目標（持続可能な開発目標）」を達成するために，今できることを考えよう**

**●学習のねらい**

・世界を取り巻く現実について考えることを通して，国際的視野に立って国際社会の問題を理解し，世界の平和と

人類の幸福に貢献しようとする心情を深める。

・「エシカル消費」のために，私たち一人ひとり【地域や国（社会）・企業・消費者】ができることを具体的に考えることができる。

●本時の展開例　③　できることを個人で考える（個人の考えを付箋に書く）⇒個人の考え（付箋）を班で共有する

　　　　　　　　　　　　　 ⇒個人の考え（付箋）を社会・企業・消費者ができることに分類する

⇒クラス全体で共有する⇒個人で振り返る

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 過程 | 時間 | 学習活動 | 主な発問と予想される生徒の反応(○基本発問，◎中心発問) | 指導上の支援・留意点(○留意点) |
| 導入 | 5分 | １．世界で起こっている様々な課題について考える。・本時の目標を知る。 | ○世界で起こっている様々な課題で知っていることは何ですか？新型コロナ感染症・貧困・差別・戦争・地震等国際社会の課題を理解し，解決に向けて（「ＳＤＧｓの17の目標」（持続可能な開発目標）を達成するために，何ができるかを考える。 | ○自分の生活と国際社会の課題との関わりについて考えさせる。 |
| 展開 | 40分 | ２．「SDGｓの17の目標」（持続可能な開発目標）について知る。３.「ＳＤＧｓって何？」というスライドを視聴し，「SDGsの17の目標（持続可能な開発目標）」の意味を理解する。４.目標１:貧困をなくす目標４:質の高い教育をみんなに目標12:つくる責任つかう責任　について詳しく知る。5．「エシカル消費」（人と社会，地球環境等を考慮して作られたモノ』を消費すること）について知る。6．私たち一人ひとり【地域や国（社会）・企業・消費者】ができる「エシカル消費」について考える。7．「エシカル消費」に向けて考える。 | ○「SDGsの17の目標」（持続可能な開発目標）について，聞いたこと，見たことがありますか。○「ＳＤＧｓって何？」というスライドを見て，国連が掲げる「SDGsの17の目標（持続可能な開発目標）」とは何かを考えてみましょう。〇なぜ，このような状況なのだろう？〇SDGsの中の「つくる責任　つかう責任」に関わる「エシカル消費」とは何かを考えてみましょう。〇私たち一人ひとり【地域や国（社会）・企業・消費者】ができる人・社会・地球環境に優しい「エシカル消費」具体的に考えましょう。◎「エシカル消費」に向けて，自分ができることを書いてみましょう。 | ○「SDGs」のバッジ（またはスライド）を見せ，このバッジを見たことがないかを確認する。・スライド「ＳＤＧｓって何？」を活用する。〇「ほんとうにおいしいチョコレート」のスライドを活用し，目標１・４・12について考えさせる。〇消費者意識と生産・販売者意識が統合することで，誰もが幸せに暮らせる持続可能な消費が実現していくことを考えさせる。〇私たち一人ひとり【地域や国（社会）・企業・消費者】ができる『エシカル消費』について具体的に考えさせる。個人→班→クラス全体で共有する。 |
| 終末 | 5分 | 8．本時の学習を振り返る。 | ○今日の授業で感じたことや考えたことを書きましょう。 |  |

●評　価

・世界を取り巻く国際社会の課題を理解し，世界の平和と人類の幸福に貢献しようとする心情を高め，国際社会の

課題の解決に向けて（「ＳＤＧｓの17の目標（持続可能な開発目標）」を達成するために），目標12：つくる責任　つかう責任」（エシカル消費）のために私たち一人ひとり【地域や国（社会）・企業・消費者】ができることを考えようとしている。

 　　組　　番・名前

**目標：国際社会の課題「目標12:つくる責任 つかう責任」を理解し，解決に向けて**

**何ができるかを考えることができる。**

１．『SDGｓの17の目標（持続可能な開発目標）」』とは？

２．『エシカル消費』とは？

３．地域や国（社会）・企業・消費者ができる『エシカル消費』はどんなこと？（具体的に！）

＊消費者ができること＊

＊企業ができること＊

＊地域や国（社会）ができること＊

4．自分ができる『エシカル消費』はどんなこと？（具体的に！）

５．今日の授業を通して，感じたことや考えたことを書きましょう。

|  |
| --- |
|  |
|  |
|  |
|  |